

暑い時期は、屋内にいても水分補給を忘れないようにご注意ください！

デイサービス八重桜 本店

【願いが叶いますように七夕祭り】



徐々に気温も上がり、本格的な夏の到来となりました。この七月の一大イベントが七夕祭りです。暑さを吹っ飛ばす気持ちを入れて、かき氷早食い対決や目隠しスイカ割り対決、コーラ一気飲み対決といったゲームをしました。

知った顔ぶれの職員もゲームに参加して、御利用者様も更に笑顔になって会場の雰囲気は最高潮となりました。かき氷の一気食いで頭が痛くなる職員や、コーラを飲んで飲み上げてくるものを抑えながら奮闘する職員、目隠しスイカ割りでは御利用者様にも参加して頂き、「右！」「左！」「前！前！」と掛け声にも悪戦苦闘しながら白熱した七夕まつりとなりました。

【集中！集中！紙コップ立て】

職員が新しく発案したレクリエーションで、横に倒したペットボトルの上に紙コップを倒れないようにピラミッド状に乗せていきます。最初は順調に紙コップを積まれていた御利用者様も次第に手がスローモーションになり、真剣な表情に変わっていきましました。倒してしまうのが怖くなり「もうこれいいわ」と途中で満足されてしまいう御利用者様に「まだいけるわ、頑張り」と隣に座られている方々から激励されている場面も見受けられました。



【みんなで一緒に機能訓練】



笑顔でリハビリに取り組まれる御利用者様を見て、職員も一生懸命トレーニングのお手伝いをさせて頂きました。筋力が衰えた御利用者様が徐々に機能訓練に意欲的になり、最初はあまり動かされなかつた上肢・下肢も次第に動かされる姿を見て職員も機能訓練の成果を実感出来ました。

八重の家通信 3 食生活

西勝康

毎週、月・水・金曜日が八重の家に併設しているデイサービスの日になっていて、一日から三日の利用をされています。午前十時から午後三時の間で入浴、昼食、リハビリ、レクリエーションがデイサービスの日課になっています。デイサービスの無い日の火・木・土は五階の展望風呂が利用できます。自立浴の出来る方は風を感じながらの入浴を楽しみにされています。また木曜日には、希望者は商業施設「ミ・ナラ」まで八重の家専用のシャトルバスで買物に出かけます。それ以外にも菓子などは業者の訪問販売も月に二回あり、更に日用雑貨は通信販売も取り扱っています。

毎食後のカフェリビングでの暫しのお喋りは集合住宅ならばその楽しみのようです。そのほか誕生会やカラオケ、サークル活動等何かと催しされています。



デイサービス八重桜 朱雀

【素敵な七夕の日】



今日は一年に一度の七夕の日。何となくワクワクする日です。まずは短冊に願い事を書いて頂きました。圧倒的に多かったのが、自身の健康や家族の健康に関するものです。中には「若い頃に戻りたい」、なんて願いの事もあって大爆笑。それぞれ短冊を笹に付けて、スタッフ手作りの織姫様と彦星様の顔出しパネルで記念撮影の時間になりました。顔が出せるように空間があり、利用者様全員が織姫様と彦星様に変身。皆様は少し照れたような顔でしたが、朱雀館は梅雨空を吹き飛ばすような歓声が響いていました。

【意外としんどい洗濯バサミゲーム】

今日は洗濯バサミに挟まれた紙を、いかに速く外すかを競うゲームで楽しみました。ルールは単純なのですが、実践してみると意外と体力を消耗する結果に。利用者様も手間取るようで、乱暴に剥がしたりしていつしか用意した紙もポロポロになりました。それに対して女性利用者様は昔から洗濯物を扱っていたせいか、器用に何枚も外していけます。結果としては圧倒的に女性利用者様の勝ち。経験の差でしょうか。楽しく、しんどい時間になりました。



【ワクワクゲーム】

飲料パックの空き箱を輪切りにすれば、簡単にワクワクなバランスゲームになります。ルールは簡単。ただ積み上げていくのですが、これが中々難しい。何よりバランス感覚が求められます。一分間の勝負でしたが、かなり盛り上がりました。焦るとすぐに崩れて、大声を出して悔しがる利用者様がいらっしやる一方で、淡々と丁寧に積み上げていく利用者様もいらっしやいます。結果、堂々十三個を積み上げた女性利用者様が一番となりました。何事も冷静にこなすのが重要かもしれませんね。



デイサービス八重桜 押熊

【父の日の手作りおやつ】



デイサービス八重桜押熊では父の日に、日ごろお世話になっている男性陣に感謝を込めて女性の職員からプレゼントをお渡しし、手作りおやつでお祝いをさせて頂いています。この日は生ロールケーキにフルーツを乗せて召し上っていただき、大変喜んで頂いています。

押熊の男性は無口でシャイな方が多く、写真を撮るだけでも恥ずかしがられ移動してもらっただけで一苦労でした。

【七夕飾り用の工作の日】

七夕に合わせて飾りと短冊を作って頂きました。皆様に折り紙を切ったり貼ったりして頂き、笹の飾りつけもお願いしました。細かい作業ではありませんが、皆さまはりきって参加して頂き、それぞれで出来る作業を分担して笹の飾りつけをして頂いています。

飾りつけが苦手な方には、短冊に願い事を書いておられ色々な願い事をさせて頂きました。ほとんどの方が、ご自身の健康や家族の健康を願われ、世界平和や一日寝てほしい等の願いをされている方までおられました。



【短冊に願いをウクレレ】

短冊の願いが届くように、七夕の日に職員のウクレレ伴奏で皆様と一緒に歌いました。曲目は、皆さまと一緒に歌える歌を選ばせてもらいました。七夕様見上げてごらん夜空の星を、星影のワルツ、夏の思い出、上を向いて歩こう、どんぐりのころころ、夕焼け小焼け、ふるさと等を歌っています。

おやつにはフルーツを挟んだシュークリームをお出し皆様甘い物は大好きなので、大変喜ばれていました。



デイサービス八重桜 平城

【カレンダー作り】



来月の風物詩を描いたカレンダー作りは毎月好評です。今回は、「盛夏の候」たけなわの八月を「かき氷を食べた子供たち」をモチーフに描きました。「ミルク」「イチゴ」「宇治金時」など、夏祭りや盆踊りで、家の軒端で風鈴の音を聞きながら食べた懐かしい味。皆さま、童心に戻って、ご自分のお好きな味を語り合い、思い出話もはずむひとときでした。八月は、夏祭りのイベントも予定されており、とても楽しみです。

【映画鑑賞】

今月の映画鑑賞は、昔懐かし「松竹新喜劇」をご覧頂きました。かつての天外・寛美師弟が舞台上演じる絶妙の泣き笑い。この二人の芸人の名前を聞いて、映像がはじまる前から、お顔をほころばせておられる方々もおられました。皆さま、当時の新喜劇の独特の雰囲気堪能されると共に、この「泣き笑い」の感動を、ご自分の人生にも当てはまるものであるかの様に、噛み締めておられる様子でした。



【初夏に向けての風鈴づくり】



今月の工作は「風鈴づくり」に挑戦しました。風船を膨らませ、そこにボンドを溶いた水で和紙を貼っていきます。数日乾かし和紙が固まったところで、中の風船を割って鈴をつけると風鈴の完成です。気温も湿度も高くなり、ムシムシとするこの時期。自然の「風」を利用して音色を奏でる風鈴だからこそ味わえる「涼」のものがあります。みなさん一生懸命とりかかっていたとき、それぞれの個性のある素敵な風鈴ができ上がりました。目に見えない風も風鈴の音色を通じて感じてみてはいかがでしょうか。

(仮称)シルバービレッジ構想Ⅱ

西 勝康

先月号で、国が進めるCCRCという高齢者コミュニティをダウンサイズした形で「シルバービレッジ構想」を提案しました。

「CCRC」は一九七〇年以降、「ビレッジ」は二〇〇二年以降、いずれも米国内で普及している高齢者にセフトイーネットを提供するシステムです。

前者は「継続したケア」という理念に基づいて、加齢と共に

移り変わる高齢者ニーズに応じて住居、生活サービス、介護、看護、医療サービスなどを総合的に提供していくシステムです。

それに対して後者は、高齢者のコミュニティベースの草の根の取り組みがあって、メンバーは自宅で暮らしながら様々なイベントに参加し、ネットワークを広げることが出来ます。特徴的なのは、

桜の広場

ビレッジメンバーの自立と安全を大切にしていることです。メンバーは「病院や買い物に行きたい」「電球を変えたい」「書類を書くのに手伝いが必要」といった用事が出来た場合、ビレッジに助けを求めることが出来ます。

私が提案したいのは、「ビレッジ」のような助け合いのある、そして「CCRC」のような自立型住まい、支援型住まい、介護型住まいと入居者の健康レベルに応じて三つのレベルの住まいが用意されている集落です。その集落の規模は、地域包括ケアシステムの「地域」が意味する中学校区規模では広域すぎるのではないかと思います。



こころの遊歩道

かの時に 我がとらざりし 分去（わかさ）れの片への道は いづこ行きけむ

美智子上皇后陛下

「今」



野々垣 翔太

新型コロナウイルスによる禍いはまだまだ落ち着く様子が無く、以前の生活に戻れる日が来るのか、不安な日々が続いています。

八重桜では、マスク・手袋・フェイスマスク・ヘアキャップの着用や、換気、銀イオン水での除菌など考えられる様々な対策を行っています。季節も夏となりマスク着用も息苦しい日々ですが、安全の為に頑張っています。皆さまも、不安・不便な日々が続きますが、毎日

を平穩に過ごせる日が来る様にご留意ください。
職について三ヶ月、まだまだ足らぬ事だらけでご迷惑をかけていると思いますが、皆様の一人ひとりのお声がけを有難く感じています。人前に立つことが苦手で、レクリエーションの進行などが上手くいかず反省する日もあります。自分なりに皆さまに楽しく過ごして頂ける時間を日々模索しております。見守り、お力添えをお願いいたします。



俳句教室発表句 (敬称を略します)

山里に 蝉飛び交う 夕暮れに

大成 聖三

素敵な夏風景が浮かびます

夏の夜 みんな寄って 夕涼み

金子 ささ子

涼しげで楽しそうですね

打ち水 風鈴 涼やかなり

阿古井 順子

風鈴の音が聞こえてきそうです

西日射す 窓に日除けの 簾れ架け

豊崎 千代子

西日が差すとき、暑さも感じていよいよ夏の始まりですね

七月の 笹にねがいも 流れたり

丸谷 正子

今年もたくさん願い事を書いて頂きました

梅雨あけは いつかと空を あおぐ人

清水 成子

今年の梅雨明けは少し遅くなりそうです

かき氷 昔は二杯 食べてたな

明星 明子

よほどかき氷が好きなんです

秋刀魚焼き 次の生き甲斐 探す夜

村濱 静

秋になればサンマが美味しいですね

ファミリーモア八重桜西奈良館 10月1日オープン
老々介護によって共倒れになる前に八重桜にご相談ください

夫婦入居を見据えた環境づくり

- ・広めの居室(全室約25㎡)
- ・ミニキッチン標準装備
- ・介護はプロにお任せ(肉体的負担の軽減)
- ・たまには別室でひとりゆっくりと(レスパイトルームで精神的ストレスの緩和)
- ・併設デイサービスでは各々のプランで
- ・24時間のケアサービス体制

食事付き 月額 158,500円～166,000円
2人で (介護保険自己負担は別途必要)



住宅型有料老人ホーム(デイサービス併設)
ファミリーモア八重桜 西奈良館

所在地 〒631-0846 奈良県奈良市平松1丁目114

お問い合わせ先 株式会社 八重桜

0120-27-3205 (担当: 大堀)

受付時間 9:00～17:00